

2021年

本屋大賞第3位

いつの時代も変わらぬ
18歳の揺らぎや希望、決断を
描いた、著者最高傑作！



ある日、高校に迷い込んだ子犬。
生徒と学校生活を送ってゆくなかで、
その瞳に映ったものとは――。

1988-1989

最後の**共通一次**。
自分の実力を
ぶつけようと決心する。

1991-1992

日本**グランプリ**。
アイルトン・セナの激走に
心通わせる。

1994-1995

阪神・淡路大震災、
地下鉄サリン事件を通し、
進路の舵を切る。

1997-1998

スピッツ「**スカーレット**」を胸に、
新たな世界へ。

1999-2000

ノストラダムスの大予言。
世界が滅亡するなら、
先生はどうする？

2019

平成から**令和**へ。
昨日より今日。今日より明日。
佳いものになると信じて。

『犬がいた季節』
伊吹有喜

待望の文庫化!!